

そばうどん杉乃家 店主

芹川輝男さん [浪江町]

衛生九兵衛
おすめのお店

tel 0243-24-1215

(二本松市市民交流センター事務所)

《営業時間》11時～15時、
17時～20時 毎週月曜日定休



妻の後押しで再開を決定、
馴染み客と笑顔の再会

浪江町の「そばうどん杉乃家」の主人・芹川輝男さん(62)は、昨年七月一日から二本松市の駅前にある市民交流センターで店を再開した。「なみえ焼きそば」を目当てに全国からお客さんが来る。顔なじみのお客さんたちとも笑顔で再会する日々だ。

会津若松市に避難中、二本松市の釣りクラブの会長から今のテナントを紹介された。浪江に海釣りに来ていた縁で二十年來のつきあいだ。だが、年齢のこともありすぐには決断できなかつた。二次避難で猪苗代町のホテルに移ると、毎日ウォーキングや登山をして体力維持に努めた。二本松商工会議所や浪江町商工会からも励ましを受け、長年一緒に切り盛りしてきた妻、春子さんの「あと十年なら一緒にやりましょう」の一言が最後のひと押しとなった。

なみえ焼きそばの普及を図る「浪江焼麺太国」に加盟する二十二店舗のうち再開できたのは杉乃家さん一店。「若い人たちに続いてほしい。避難しているみなさんも新しい一歩を」とエールを送る。

Kizuna Message



川内村大字下川内の
佐久間真由美さん(27)

仮設に入り早くも8か月。今までたくさん人の温かさに救われました。「ありがたいがいくつあっても足りないくらい。川内村は帰村宣言が発表されましたが、まだまだ除染も進まず1歳の娘と帰ることは出来ません。1日も早く安心できる村を取り戻し、家族そろって帰りたいです。そして今年は見せることが出来ない離人形を来年こそ飾ってあげられるよう願っています。」

Kizuna
絆
あぶくま

Message



飯館村白石の
赤石澤栄さん(59)
赤石澤敏子さん(59)

昨年11月に松川第一仮設の敷地内に仮設店舗「琥珀」をオープンしました。飯館の人達だけでなく、松川の地元の方も応援に食べにきてくれるので感謝しています。



川内村下川内の
秋元カツ子さん(75)

仮設住宅で行われたイベントで6kgの大根を漬けました。皆さんに喜んでもらえたので、機会があればまた漬けてみたいです。